

## 全国発信記事 ▲▽▲▽ 道南支部

### 函館市へ申入れ ▲▽▲▽ 船員税制など船員政策の実現に向けて

道南支部は全国海友婦人会函館支部と共同で、第82回定期全国大会決定事項に基づく申し入れを行った。申し入れには組合政治参与の高橋亨北海道議会議員と道畑克雄函館市議会議員にご同行いただいた。また福島隆吏津軽海峡フェリー職場委員と若杉健太昭和日タンマリタイム職場委員も同席した

函館市では谷口諭副市長にご対応いただき、遠藤節北海道地方支部長兼道南支部長から、申し入れの内容の、

- ▽海の日固定化について
- ▽船員の住民税減免措置について
- ▽フェリー旅客船の維持・存続について
- ▽カボタージュ規制の堅持について

一など、船員政策実現に向けての課題について丁寧に説明し、理解を求めた。

また、コロナ禍での海に親しむ活動への理解と協力を求めるとともに、現在の原油高で逼迫する道南地区の海運業界の実状を伝え、支援を要請した。

谷口副市長は「海洋都市函館として、海運業は重要な産業であると認識している。市としても、海の日記念式典や、海のクリーン活動を通じて、市民の海への意識を高めてきた経緯がある。今後も活動を通じ、海洋思想の普及を図っていききたいと考えている。船員税制については、他の実施している自治体の状況も見ながら対応したい。その他の申し入れ内容についても、関係部署と連携して検討したい」との考え方を明らかにした。

「海員だより」